※令和４年度以降入学生用

学校番号	C4001

令和８年度　外国語科

科目	韓国朝鮮語入門Ａ	単位数	２
使用教科書	なし		
副教材等	キムチ①韓国語入門（朝日出版社）		
レポート	６通		
必要出席回数	８回		
テスト	１回		

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 韓国朝鮮語は日本語と語順がほぼ同じで、漢字語もあり、発音が良く似ています。韓国朝鮮語のスクーリングではハングル（韓国朝鮮語の文字）の成り立ちを知り、ハングルを「書くこと」「読むこと」「正しく発音すること」、韓国朝鮮語の発音を正しく「聞き取ること」、「こんにちは/さようなら」などの基礎基本的なあいさつを「話すこと」といった５つの力をしっかりと身につけることができるように学習を進めていきます。
- Ｋ－ＰＯＰや韓国ドラマの１シーンも活用しつつ、韓国朝鮮の文化に親しめるようなスクーリングを展開します。ハングルを理解するためにもスクーリングには多く出席してください。語学が苦手な方にもお勧めです。組みましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【1 年次】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	書くこと
学習到達目標	● 平音、激音、濃音の違いを聞き取ることができる。 ● 発音の違いを理解し、聴き分けることができる。 ● ゆっくりと発音されれば簡単な挨拶を、聞き取ることができる。	● 基礎的なあいさつ文や自己紹介文を読み、その意味を理解することができる。	● ハングルの母音と子音を理解し正確に発音できる。 ● 平音、激音、濃音の違いを理解し、発音できる。 ●「こんにちは」「さようなら」等の簡単な挨拶を母語話者に理解してもらえるように適切に発音できる。	● ハングルの母音と子音を理解し正しい書き順・正しい形で書くことができる。 ● 基本的な単語を正確に書くことができる。 ● 単語と語尾、助詞の連なりを理解し、正しく離し書きができる。

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、実際のコミュニケーションにおいて、その場面や状況に応じて適切に活用できる技能を身につけている。	日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解した り、適切に表現し伝えあったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

- 学習指導要領(第１章第７款の４)に則り、ラジオ・テレビ放送その他の多様なメディアを利用して行う学習による面接指導時間数の免除(面接指導の時間数のうち 10 分の６以内の時間数を免除)の制度を活用する。
- 学年末に５段階で評価する。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	ハングルの成り立ちと歴史その構成 基本母音 10 個 合成母音 基本子音 14 個 濃音 5 個 有声音化① 「ワ行」の合成母音 パッチム 終声子音(ㅂ゚ッチㅁ) 発音変化 ～입니다/입니까 ～예요/이에요 代名詞	聞くこと	a.　韓国･朝鮮語の音声の特徴を理解している b.　韓国･朝鮮語の挨拶について必要な情報を聞き取っている c.　韓国･朝鮮語の挨拶について必要な情報を聞き取ろうとしている	レポート スクーリング テスト
		読むこと	a.　韓国･朝鮮語の発音の特徴を理解している b.　韓国･朝鮮語の発音を使うことができる c.　韓国･朝鮮語の発音を使おうとしている	レポート スクーリング テスト
		話すこと （やり取り）	a.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況に応じて使うことができる b.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況での使い分けを理解している c.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	レポート スクーリング
		話すこと （発表）	a.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況に応じて使うことができる b.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況での使い分けを理解している c.　韓国･朝鮮語の挨拶を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	レポート スクーリング
		書くこと	a.　韓国･朝鮮語のハングルの特徴を理解している b.　韓国･朝鮮語のハングルを正確に筆記することができる c.　韓国･朝鮮語のハングルを使い文章を書く努力をしている	レポート スクーリング テスト
		聞くこと	a.　韓国･朝鮮語の動作表現(動詞など)を理解している b.　韓国･朝鮮語の動作表現について必要な情報を聞き取っている c.　韓国･朝鮮語の動作表現について必要な情報を聞き取ろうとしている	レポート スクーリング テスト
		読むこと	a.　韓国･朝鮮語の動作表現(動詞など)を理解している b.　韓国･朝鮮語の動作表現の文章を読むことができる c.　韓国･朝鮮語の動作表現を含む表現を使おうとしている	レポート スクーリング テスト
		話すこと （やり取り）	a.　韓国･朝鮮語の動作表現(動詞など)を理解している b.　韓国･朝鮮語の動作表現を使い会話することができる c.　韓国･朝鮮語の動作表現を含む表現を使おうとしている	レポート スクーリング
		話すこと （発表）	a.　韓国･朝鮮語の動作表現(動詞など)を理解している b.　韓国･朝鮮語の動作表現を使い会話することができる c.　韓国･朝鮮語の動作表現を含む表現を使おうとしている	レポート スクーリング
		書くこと	a.　韓国･朝鮮語の動作表現(動詞など)を理解している b.　韓国･朝鮮語の動作表現を正確に筆記することができる c.　韓国･朝鮮語の簡体字を使い文章を書く努力をしている	レポート スクーリング テスト
	試験			

※　表中の観点について：a:知識・技能、b:思考・判断・表現、c:主体的に学習に取り組む態度